

Information

今月のお知らせ

RECRUITMENT

募集

平成26年度

只見町奨学生

優秀な人材を育成するため、無利子で奨学資金をお貸します。

希望者は、次の事項に留意され、お申しださい。

●対象及び条件

▽平成26年度に高等学校・短期大学・大学又は各種学校に進学を希望される方で、品行が正しく、学術に優れ、身体強健であること。

▽貸与を希望される方の、本籍又は住所が只見町に引き続き6カ月以上有すること。

▽経済的理由により、就業が困難と認められるること。

●利用可能貸与額

月額二万二千円以内

教育委員会事務局学校教育班
☎ 0241-82-5320

▼問い合わせ

▽平成26年2月14日(金)まで
通知は3月中旬頃になります。

●募集受付期間

▽平成26年2月14日(金)まで
審査決定後、本人に通知します。

●奨学生の採用決定

▽原則として10年以内に返還。

▽ただし、一定の期間内に資格を取得し、資格取得後直ちに町の機関に就職し、その後引き続き10年以上当該業務に従事したときは返還の債務が免除されます。

●申込手続

▽申請書等は申し込みのあつた方に直接送付しますので保健福祉課

●対象及び条件

▽平成26年度に高等学校・短期大学・大学又は各種学校に進学を希望される方で、品行が正しく、学術に優れ、身体強健であること。

▽貸与を希望される方の、本籍又は住所が只見町に引き続き6カ月以上有すること。

▽経済的理由により、就業が困難と認められることがあります。

●募集受付期間

▽平成26年2月14日(金)まで

●奨学生の採用決定

▽原則として10年以内に返還。

▽ただし、一定の期間内に資格を取得し、資格取得後直ちに町の機関に就職し、その後引き続き10年以上当該業務に従事したときは返還の債務が免除されます。

●申込手続

▽申請書等は申し込みのあつた方に直接送付しますので保健福祉課

農業者をめざす 奨学生

将来町で農業に従事するため農業後継者育成を目的とする学校に在学する方に、その修学に必要な資金の一部を貸与します。希望者は、お問い合わせください。

●対象者

▽福島県農業総合センター農業短期大学校、財団法人日本農民教育協会鯉渕学園に在学している者。

▽進学予定者も受け付けます。

▽国または他の団体から同種の奨

○応募期限

▽平成26年2月21日(金)必着

●問い合わせ

▽産業振興課農林班

優秀な人材を育成するため、無利子で奨学資金をお貸します。

希望者は、次の事項に留意され、お申しださい。

●募集要項の設置場所

▽教育委員会、朝日・明和地区センター只見中学校、只見高校、南会津高校、町内の郵便局東邦銀行只見支店、JA会津みなし只見支店に設置してあります。

●募集受付期間

▽平成26年2月14日(金)まで

●奨学生の採用決定

▽原則として10年以内に返還。

▽ただし、一定の期間内に資格を取得し、資格取得後直ちに町の機関に就職し、その後引き続き10年以上当該業務に従事したときは返還の債務が免除されます。

●申込手続

▽申請書等は申し込みのあつた方に直接送付しますので保健福祉課

●問い合わせ

▽平成26年2月14日(金)まで

●募集期間

▽平成26年2月14日(金)まで

●貸与額 月額 10万円以内

●奨学資金の返還及び免除規定

▽農業に従事しない場合は返還義務が生じます。ただし、卒業後直ちに町内において農業に従事し、その後10年以上農業に従事した場合は返還が免除されます。

●応募方法

▽奨学資金貸与申請書に、住民票、履歴書、健康診断書並びに申請者が在学する学校長が発行した入学以後の学業成績表、学業及び人物に対する所見を記載した推薦書を添付し、産業振興課農林班に提出してください。

▽申請書を希望される方は産業振興課農林班までご連絡ください。

●問い合わせ

▽平成26年2月21日(金)必着

●問い合わせ

▽産業振興課農林班

12月25日までに

税 今月の納期

納めましよう

●国民健康保険税(6期)

●水道使用料(3期)

●農集排使用料(12月分)

●後期高齢者医療保険料(5期)

●介護保険料(6期)

電話番号

総務企画課	
総務班	☎ 82-5050
企画班	☎ 82-5210
町民生活課	☎ 82-5220
税務班	☎ 82-5110
市民班	☎ 82-5100
保健福祉課	
保健祉班	☎ 84-7005
福祉班	☎ 84-7010
産業振興課	☎ 82-5230
農林班	☎ 82-5240
交流推進班	
環境整備課	☎ 82-5270
地域整備班	☎ 82-5280
生活環境班	
会計室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所	☎ 84-2221
(歯科)	☎ 84-2612
訪問看護ステーション	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
保健福祉センター	☎ 84-7005
只見地区センター	☎ 82-2141
朝日地区センター	☎ 84-2111
明和地区センター	☎ 86-2111

平成26年度保育所 入所児童募集

平成26年度の保育所入所児童を募集します。

●入所基準

平成26年4月1日現在で満1歳以上で、保護者が仕事などをしているために保育ができない児童

●募集定員

・只見保育所	60名
・朝日保育所	60名

●申込み受付期間

平成25年12月27日(金)まで

●受付場所

只見・朝日・明和保育所、朝日・明和地区センター、役場窓口、保健福祉センター

●申込書類

保育所入所申込書、保育申告書

(受付場所に用意します。)

※以前提出された入所申込書のみ提出ください。

「保育の実施を希望する期間」が平成26年度も申込まれている場合、今回は保育申告書のみ提出ください。

児童は申込みが必要となります。児童は申込みが必要となります。

▼問い合わせ

電話番号：0242-32-0011

E-mail：info@job-sapo.com

会津地域若者 サポートステーション

仕事に就くことへの不安があるなどの理由で社会への第一歩を踏み出せないでいる若者や、そのことに關して心配しているご家族に気軽にご相談いただける就労支援施設です。

職場体験や履歴書の書き方講座など、様々なサービスを無料で提供し、個別的、継続的に職業的自立を支援します。希望者には臨床心理士による心理カウンセリングも実施しております。

また、現在パソコンのワード・エクセル無料講習を実施しております。基礎から応用まで社会で役立つスキルを短期間で身につけることができますので、お気軽にご相談ください。

●対象：15歳～39歳までの若者とそのご家族

●場所：会津若松市一箕町大字龟賀藤原52 ヨークベニントン

●利用時間
平日午前10時～午後7時
▼問い合わせ

町長スケジュール (11月分)

- 1日 南会津会施設訪問(郡内施設巡回)
- 2日 二本木橋開通式
- 3日 只見町文化祭開館式、野球教室開会式
- 4日 JR只見線関係首長会議
- 5日 東北農政局との意見交換会、ふくしま駅伝結団式
- 6日 国道252号雪国ゆめ街道期成同盟会地方要望活動、只見町商工青年部との懇談会
- 7日 只見町農業再生協議会総会、町長を囲む座談会(下福井集落)
- 8日 只見・金山・昭和県道期成同盟会
- 9日 たまに新そばまつり
- 10日 JR只見線応援シンポジウム
- 11日 ゲートボール協会昼食会
- 12日 国民健康保険法施行75周年記念式典
- 13日 JR只見線復旧に関する沿線市町村長協議 渡部恒三氏胸像除幕式、平成25年度納税表彰式、JR只見線復旧に関する沿線市町村長協議
- 14日 エコパークプロジェクト会議、町長を囲む座談会(小川集落)
- 16日 まるごと南会津観光PRフェア
- 17日 ふるさと只見会懇談会
- 18日 ダム発電関係市町村全国協議会理事会
- 19日 只見町議会11月会議、ひとりぐらし昼食会
- 20日 全国町村長大会、管内町村長懇談会
- 21日 只見金山昭和消防相互応援協定打合せ会、ふくしま駅伝結果報告
- 22日 南会津を拓く最重点要望活動、食生活改善推進委員会 表彰祝賀会
- 23日 下郷ホーム開設30周年式典
- 25日 朝礼、庁議、区長連絡協議会懇親会
- 26日 福島県町村会役員会、県知事との懇談会
- 27日 湯ら里役員会、教育委員との懇談会
- 28日 平成25年度只見町戦没者慰靈祭、奥会津アドベンチャー抽選会、只見町職員採用候補者2次試験(看護師、保育士、土木)、町長を囲む座談会(権戸集落)
- 29日 只見町職員採用候補者2次試験(一般事務)

「継続は力なり」

ふくしま駅伝大会において、只見町チームが敢闘賞を受賞した。タイムも順位も昨年より大幅に向上。二ヵ月にわたる自己鍛錬と合同練習、目標を持って取り組んできた努力が実った。町外の人達からも称讃の声をかけられ私たち町民にとって誇らしく大変うれしいことであり、感動を与えてくれた選手諸君に感謝申し上げたい。大会が終わった今も朝早く暗い中を走っている人がいる。走るという習慣を毎日の生活の中に組み入れ、継続するということは本当に素晴らしい事だと思う。

先頃、町ゲートボール大会の納会に顔を出させてもらう機会があった。百歳の二名の方が、今もゲートボールを現役で続けられている事を知り、元気な様子で席上で感謝状を受け取られておられたが、これも大きな驚きだった。「継続は力なり」百歳のお二人はもとより、会員皆さんがこれからもなお一層お元気にプレーされることを願っております。

二週間にわたっての水道の水質異常には朝日地区の多くの方々に大変ご迷惑をおかけしてしまいました。復旧作業に昼夜を通してあたって頂いた関係者の方々、そして寒い中の給水活動に携わった方々。とりわけ地域の方々には深いご理解とお心遣いを頂きました。また、お年寄りや車の運転ができる方への気配りもして頂き、給水活動ができたことに感謝申し上げます。いよいよ雪の季節の到来ですが、ご自愛願います。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(11月1日～11月30日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

松 永 瑛祐 (男／孝一・真紀) 只見
河原田 啓睦 (男／友成・綾子) 只見
鈴木 遥真 (男／直裕) 小川
菅家 壮真 (男／智史・雅美) 黒谷
酒井 詩文 (女／文高・治子) 坂田

■ご結婚おめでとうございます

只見 赤塚 公仁 ♡ 千葉県 松岡 奈々
南会津町 佐川 英太 ♡ 黒谷 五十嵐 舞

■おくやみ申し上げます

菊 地 安 行	78歳	梁 取
若 林 慶 次	80歳	島 川 見
渡 部 タ ヨ	71歳	十 小 只
目 黒 キヨウコ	81歳	黒 沢 大
目 黒 純 子	74歳	
目 黒 鶴 吉	89歳	

人のうごき

平成25年11月1日現在

人口 4,674(-12)
男 2,265(-2)
女 2,409(-10)
世帯数 1,819(-4)
高齢化率 42.3%

※高齢化率とは、65歳以上の人気が人口に占める割合です。

転入 5 転出 13 出生 2 死亡 6

あとがき

▽この時期になると「年賀状」を作らなければ毎年思うんですが、毎年作るのが遅くなってしまいます。▽いつから年賀状文化が始まつたのかと疑問に思い調べたところ、年賀状の起源は奈良時代頃までさかのぼるようですが、現在の年賀ハガキの形は明治33年に私製はがきの取り扱いが始まった事により活発になつたとの事。

▽歴史ある日本の伝統文化「年賀状」。そう思うとこの文化を残す為、頑張つて作らなければと思いました。(吉津)

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働く豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民憲章

地区センター長
馬場 博美

只見地区センター
図書室☎82-2141

おすすめ新着図書

★ロスジェネの逆襲



池井戸潤/著

(ダイヤモンド社)

人事が怖くてサラリーマンが務まるか! ドラマ化も果たした「半沢直樹」シリーズ第3弾となる『ロスジェネの逆襲』は、バブル世代の主人公が飛ばされた証券子会社が舞台。親会社から受けた嫌がらせや人事での圧力は、知恵と勇気で倍返し。ロスジェネ世代の部下とともに、周囲をあつと言わせる秘策に出る。直木賞作家による、企業を舞台にしたエンタテインメント小説の傑作!

★政と源



三浦しをん/著 (集英社)

東京都墨田区Y町。つまみ簪職人・源二郎の弟子である徹平(元ヤン)の様子がおかしい。

どうやら、昔の不良仲間に強請られたためらしい。それを知った源二郎は、幼なじみの国政とともにひと肌脱ぐことにするが—。弟子の徹平と賑やかに暮らす源。妻子と別居しひとり寂しく暮らす国政。ソリが合わないはずなのに、なぜか良いコンビ。そんなふたりが巻き起こす、ハチャメチャで痛快だけど、どこか心温まる人情譚!

★福島第一原発収束作業日記 3.11からの700日間



ハッピー/著

(河出書房新社)

あの時、何が起きていたのか?今、何が起きているのか?現場作業員による3・11からの「生」の手記。